

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H21管内交通計画調査業務
業 務 概 要	①計画準備 ②交通量推計 ③費用便益分析 ④整備効果の整理 ⑤設計協議 ⑥報告書作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 常陸河川国道事務所長 児玉 好史 茨城県常陸太田市木崎一町700-1
契 約 年 月 日	平成21年4月14日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	19,950,000円(税込み)
予 定 価 格	20,307,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、常陸河川国道事務所管内における現況及び将来道路網の交通量を推計し、今後の道路整備計画の基礎資料を得ることを目的とする。</p> <p>本業務を実施するにあたっては、高度な知識と豊かな経験を必要とするとともに、的確性及び実現性が要求されるため、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、上記業者の提案を特定している。</p> <p>(株)建設技術研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と随意契約を行うものである。</p> <p>適用法令 会計法 第29条の3第4項 予決令 第102条の4第3号</p>
業 務 場 所	常陸河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成21年4月15日
履 行 期 間 (至)	平成22年3月31日
備 考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。